



国内株式ESGインデックス・オープン

追加型投信/国内/株式/インデックス型

設定日:2021年9月17日 決算日:原則9月15日 信託期間:無期限

基準価額・純資産総額

基準価額	13,873円
純資産総額	1.2億円

騰落率

	ファンド	ベンチマーク
1ヶ月	-1.0%	-1.0%
3ヶ月	8.6%	8.7%
6ヶ月	24.4%	24.9%
1年	37.1%	37.9%
3年	—	—
設定来	38.7%	40.5%

課税前分配金の推移

2023年9月15日	0円
2022年9月15日	0円
—	—
—	—
—	—
設定来累計	0円

基準価額・純資産総額の推移 (2021年9月17日~2024年4月30日)



ポートフォリオの状況

資産	組入比率
株式	95.3%
投資証券	0.7%
先物	4.0%
現金等	0.1%
合計	100.0%

組入比率	
ESGを主要な要素として選定した投資銘柄	95.9%

※現物資産(株式および投資証券)のうち、ESGを主要な要素として選定した投資銘柄の比率は100%です。

組入上位10銘柄

銘柄名	業種	組入比率
1 トヨタ自動車	輸送用機器	9.4%
2 東京エレクトロン	電気機器	4.0%
3 ソニーグループ	電気機器	4.0%
4 日立製作所	電気機器	3.3%
5 三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.8%
6 第一三共	医薬品	2.4%
7 リクルートホールディングス	サービス業	2.4%
8 東京海上ホールディングス	保険業	2.2%
9 伊藤忠商事	卸売業	2.1%
10 任天堂	その他製品	2.0%

※業種は東証33業種の分類を基準としています。

●基準価額(1万口当たり)は、運用管理費用(信託報酬)控除後のものです。●分配金再投資基準価額は、当ファンドの公表している基準価額に、収益分配金(課税前)をその分配を行なう日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、委託会社が公表している基準価額とは異なります。●基準価額の騰落率は、当ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いて算出しています。したがって、各期間の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。●設定来の基準価額の騰落率は当初設定価額(10,000円)を起点として算出しています。●ベンチマークはMSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)です。●ベンチマークは当ファンドの設定時を10,000として指数化しています。●基準価額および課税前分配金は1万口当たりで表示しています。●分配金は一定の分配金額をお約束するものではなく、委託会社が分配方針に基づいて判断し、分配を行わない場合があります。●分配金の一部またはすべてが元本の一部払戻しに相当する場合があります。●上記はあくまで過去の実績であり、将来の投資成果をお約束するものではありません。●現金等には未収、未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。●上記組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率であり、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。(120023)



国内株式ESGインデックス・オープン

追加型投信/国内/株式/インデックス型

設定日:2021年9月17日 決算日:原則9月15日 信託期間:無期限

ファンドの目的

- MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

ファンドの特色

1. 国内の株式を実質的な主要投資対象とし、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)*の動きに連動する投資成果を目指します。

* 指数の詳細については、「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)とは」をご参照ください。

2. RM国内株式ESGマザーファンドを通じて、主として国内の金融商品取引所上場株式*のうち、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)に採用されている株式への投資を行います。

* 上場予定を含みます。

「ESG」とは、Environment(環境)、Social(社会)、Governance(ガバナンス)の頭文字を取ったものです。ESG評価の高い企業は、持続的な企業価値の向上が期待されています。

ESG投資は、従来の財務情報に加え、非財務情報であるESGの評価を重視して銘柄選別を行う運用手法です。

資金動向、市況動向等に急激な変化が生じた場合、純資産総額が運用に支障をきたす水準となった場合および信託が終了する場合等のやむを得ない事情が発生したときは、上記のような運用ができない場合があります。

分配方針

原則、毎年9月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。
※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

投資リスク

<基準価額の変動要因>

当ファンドの基準価額は、実質的に組み入れている有価証券等の値動きにより影響を受けますが、**運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。**

したがって、**投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。**

当ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。このため、お申込みの際は、当ファンドのリスクを認識・検討し、慎重にご判断くださいようお願いします。

市場リスク	株価変動リスク	株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績・財務状況、市場の需給、それらに関する外部評価の変化等を反映して変動します。株価が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。
信用リスク		実質的に組み入れている有価証券等の発行体が倒産した場合、発行体の財務状況が悪化した場合またはそれらが予想された場合等には、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなることにより、基準価額の下落要因となります。
流動性リスク		時価総額や取引量が少ない市場で流動性が低い場合、市場の混乱・取引規制等の理由から流動性が低下している場合、急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合等、市場実勢から期待できる価格よりも大幅に不利な価格で売買せざるを得ないことがあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



国内株式ESGインデックス・オープン

追加型投信/国内/株式/インデックス型

設定日:2021年9月17日 決算日:原則9月15日 信託期間:無期限

MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)とは

MSCI Inc.が開発し、国内株式を対象とした株価指数であるMSCI ジャパン IMI指数*の構成銘柄から、相対的にESG評価の高い銘柄を選定することで構築される指数で、配当を考慮したものです。

<指標の特徴>

- ① MSCI Inc.独自のESG評価モデルを用います。当該モデルは、評価対象企業に対し、当該企業が属する業種が直面するESG上のリスクや機会は何か、当該企業にとってそれらがどの程度大きく、どの程度マネジメントを行っているかを測定・分析し、同業種他社と比較することを目的としています。
- ② 企業に対するESG評価は最終的にAAA～CCCの7段階のESG格付で表され、格付がBB以上(7段階のうち上位5段階目まで)の企業が選別されます。
- ③ E/S/Gそれぞれの要素に負の影響を与える可能性がある不祥事について分析し、11段階のうち上位8段階目までの企業が選別されます。
- ④ MSCI ジャパン IMI指数*を構成する銘柄の中から、業種分類(GICS:Global Industry Classification Standard)ごとに時価総額50%を目標として、指標を構成する企業が選別されます。

<ESG格付決定プロセス>

1. 業種別に、MSCI Inc.が独自にE/S/Gそれぞれに設定している細項目(Key Issue)のうち関連が深いものを選定し、それがリスクまたは機会として顕在化するまでの時間の長短および環境・社会に与える影響の大小の2軸をもとにウエイト配分を決定する。
2. E/S/Gそれぞれに選定された細項目をもとに、E/SIに対しては、エクスポートジャー(経済的なリスクの程度)の大きさとそれに対するマネジメントがどの程度なされているかを、GIに対しては、企業統治上のリスクに関する評価を減点方式で勘案し、E/S/Gそれぞれに0～10の点数を付与する。
3. 上記1.で決定したウエイト配分をもとに、上記2.でE/S/Gそれぞれに付与した点数を、加重平均したうえで同業種他社との比較を踏まえ調整を行い、0～10の点数を算出する。
4. 算出された点数を格付表にあてはめ、格付を決定する。

* MSCI ジャパン IMI指数は、MSCI Inc.が開発した、日本の上場株式を対象として算出した指標です。

※ MSCI Inc.の資料に基づき、リソナアセットマネジメントが作成。

※ 上記の記載内容については、今後変更される可能性があります。

<指標の選定理由>

対象指標の選定にあたっては、指標の過去のパフォーマンス実績、指標におけるESG勘案方法、指標提供機関のサービス内容などを総合的に勘案しています。当ファンドの対象指標として、「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指標(配当込み)」が相応しいと判断した主な理由は以下のとおりです。

- ① 当該指標は、国内株式の代表的な時価総額加重平均型指標と同等のリスク／リターン特性であること
- ② 当該指標の構成銘柄を決定するMSCI Inc.のESG評価手法は、企業の公開情報をベースとして様々な情報を多角的に考慮するものであり、総合的なESG評価として適切であると判断したこと、またリソナアセットマネジメントのESGに関する考え方とも整合的であると判断したこと
- ③ 当該指標の構成銘柄を決定するMSCI Inc.のESG評価手法や結果などは公開されており、十分な透明性があるものと判断したこと



国内株式ESGインデックス・オープン

追加型投信/国内/株式/インデックス型

設定日:2021年9月17日 決算日:原則9月15日 信託期間:無期限

お申込みメモ(お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

購入単位	最低単位を1円単位または1口単位として販売会社が定める単位とします。 詳しくは販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額(1万口当たり)
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	最低単位を1口単位として販売会社が定める単位とします。 詳しくは販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額(1万口当たり)
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として、購入・換金のお申込みについては、各営業日の午後3時までに受け付けた分(販売会社所定の事務手続きが完了したもの)を当日のお申込み分として取扱います。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金には制限を設ける場合があります。
信託期間	無期限(2021年9月17日設定)
繰上償還	次のいずれかの場合には、委託会社は事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意の上、繰上償還することができます。 ・信託財産の純資産総額が20億円を下回ることとなったとき。 ・繰上償還することが受益者のため有利であると認めるとき。 ・やむを得ない事情が発生したとき。
決算日	年1回決算 9月15日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	原則として年1回の決算時に収益分配方針に基づいて分配を行います。 ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
課税関係	当ファンドは課税上、株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度(NISA)、未成年者少額投資非課税制度(ジュニアNISA)の適用対象です。 配当控除の適用があります。益金不算入の適用はありません。 ※2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 税法が改正された場合などには、変更となることがあります。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入価額に <u>2.2%(税抜2.0%)を上限</u> として、販売会社がそれぞれ別に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にご確認ください。
信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に対して、 <u>年率0.51425%(税抜0.4675%)</u> を乗じて得た額とします。 信託期間を通じて毎日費用として計上され、毎計算期間の最初の6カ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、信託財産から支払われます。
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券等の売買にかかる売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、信託財産に関する租税および信託事務の処理に必要な費用等(これらの消費税等相当額を含みます。)は、その都度(監査費用は日々)ファンドが負担します。これらその他の費用・手数料は、信託財産の運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額またはその計算方法の概要等を記載することができません。

※上場投資信託証券は市場の需給により価格形成されるため、これら費用を表示することができません。

※上記の手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



国内株式ESGインデックス・オープン

追加型投信/国内/株式/インデックス型

設定日:2021年9月17日 決算日:原則9月15日 信託期間:無期限

委託会社、その他の関係法人

■委託会社 りそなアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者:関東財務局長(金商)第2858号
加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
ファンドの運用の指図を行います。

お問い合わせ:0120-223351(営業日の午前9時~午後5時)

ホームページ:<https://www.resona-am.co.jp/>

■受託会社 株式会社りそな銀行

ファンドの財産の保管および管理を行います。

■販売会社

募集・販売の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)などの書面の交付、換金申込の受付、収益分配金の再投資ならびに収益分配金・換金代金・償還金の支払いなどを行います。

留意事項

<当資料について>

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするためにりそなアセットマネジメント株式会社が作成したもので
す。投資信託のご購入にあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)および目論見書補完書面を販売会社よりお渡ししま
すので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

なお、以下の点にもご留意ください。

- 当資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証す
るものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示す
ものではありません。
- 当資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、市況の変動等により、方針通
りの運用ができない場合があります。
- 当資料は信頼できると判断した情報等をもとに作成しておりますが、その正確性、完全性等を保証するものではありません。
- 当資料に指標・統計資料等が記載される場合、それらの知的財産権、その他的一切の権利は、その発行者および許諾者に
帰属します。

<ファンドについて>

- 当ファンドはマザーファンドへの投資を通じてMSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指標(配当込み)(以下、本頁
において「指標」といいます。)に連動する投資成果を目指して運用しますが、主として以下の理由から、当ファンドの投資
成果は指標の動きから乖離する場合があります。

・指標を構成する全ての銘柄を指標の算出方法どおりに組み入れない場合や、指標を構成する銘柄以外の銘柄や先物を
組み入れる場合があること。
・有価証券等の売買価格や基準価額算出に使用される有価証券等の時価が、指標の算出に使用される有価証券等の時価
と一致しない場合があること。

・運用管理費用(信託報酬)、監査費用および有価証券等の売買にかかる売買委託手数料等の費用負担が発生すること。

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。

- 当ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、当ファンドと同じマザーファンドを投資対象とす
る他のベビーファンドの追加設定・解約により資金の流出入が生じた場合、その結果として、当該マザーファンドにおいて
も組入有価証券の売買等が生じ、当ファンドの基準価額に影響をおよぼすことがあります。

- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てる必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環
境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引
量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響をおよぼす可能性や、換金のお申込みの受
け付けが中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

- 分配金はファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後は純資産が減少し、基準価額が下落する要因となりま
す。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計
算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、
実質的な元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上
がりが小さかった場合も同様です。

- ファンドは、預金や保険契約ではなく、預金保険機構、保険契約者保護機構の対象ではありません。また、登録金融機関で
取扱う場合、投資者保護基金の補償対象ではありません。



国内株式ESGインデックス・オープン

追加型投信/国内/株式/インデックス型

設定日:2021年9月17日 決算日:原則9月15日 信託期間:無期限

【マザーファンドが対象とする指数の著作権等について】

MSCI Inc. が開発した「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)」は、国内株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc. に帰属します。

販売会社(お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。)

商号(50音順)	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1771号	○			